

Q&A 音楽が溢れる心豊かなまちづくりを目指して



肥塚 康子 議員

YASUKO KOEZUKA



音楽は人の心を癒し、潤し、また勇気や元気を与えてくれる大きな力を持っている。その「音楽の力の活用」について問う。

問 学校生活・教育現場においてどのように活用しているか。

答 給食・清掃の時間に音楽を流したり中学校では黙想の時間に活用している。

問 クラシックや露風の詩も含めた童謡などは使われないか。

答 現在新しい童謡の作品をCDにまとめたものを配っており、校園長会で提案している。

問 音楽専門の指導者による専科教育はできないか。

答 専科教員の教科は各学校で決定しており、約半数が音楽専科である。

問 「たつの市歌」はどのように教えているのか。

答 たつちゃん体操で活用している学校もある。社会科・リタ

ル副読本に掲載するなど活用を研究していく。

問 市庁舎等でBGMを流し活用していく考えはないか。

答 音楽のリラックス効果等については認識しているが、様々な意見があるので、他の自治体を参考に導入場所、費用対効果等、調査・研究していく。

問 市庁舎等でロビーコンサートはできないか。

答 庁舎整備完了後には、市民団体等により、新館ピロティや中庭を活用し音楽を披露いただく事で市民の皆様が親しまれる市役所となるよう検討していく。

問 市としての「音楽の力を活かしての心豊かなまちづくり」についての考え

はどうか。

答 音楽を聴いて心が落ち着くこともあるので今後しっかりと研究をしていく。



その他の質問事項

●OJレソング（ポジティブな気持ちになれる歌）の始業前の導入について

Q&A たつの市水道事業水道漏水対策について



高岸 博之 議員

HIROYUKI TAKAGISHI



たつの市水道事業水道漏水対策について

問 「龍野地域全域」、「新宮地域（光都地区除く）」、「揖保川地域（半田、片島の一部）」区域内の

市水道事業における平成26年度（令和元年度）までの6年間の水道水漏水量は3,969,593m³で、金額に換算すると計95,772,984円にものぼり、貴重な水道水を無駄にしてきた。

答 また、龍野橋水道転架管漏水の発覚で平成30年度から水道送水が止められていると聞く。龍野地域の市民にとっては水道給水の大動脈であり、特に水道は市民生活にとっては絶対必要不可欠である。市長の指示で市水道事業区域内の点検対策がなされていると聞くが、現在の点検状況と今後の対策を尋ねる。

答 今年度において、大規模な漏水調査業務を実施しており、

漏水箇所の緊急修繕を実施している。また、龍野橋転架管漏水対策は、龍野新大橋橋梁に大口径管2本を転架して運用しており支障はないが、龍野橋水道管は緊急時のバイパスとして必要不可欠であることから、現在、設計業務を委託しており、設計完了後、直ちに漏水箇所の工事を発注する予定である。

新宮リバーパークの樹木伐採について

問 （井野原・北村区域）揖保川堤防内に樹木が群生しており、地域から治水安全上・環境上河川環境整備が望まれている。市の対応を伺う。

答 国土交通省から、早急に対応したいとの回答である。

市空き家対策条例の制定について

問 市内空き家問題は、日々深刻さを増して、その解決は急務である。管理不全状態の空き家等から発生する緊急対応措置として、行政の強い意思と強制力をもって対応するため行政執行を取り入れた空き家条例策定をすべきと考える。

答 条例制定については、国の法改正の動向に注視し検討する。